

こうとうくきょういくいいんかいしゅうぞうしりょう
江東区教育委員会収蔵資料

りんかいち えはがき
臨海地に関する絵葉書

きょうそう まぼろし ばんぱく とよすせきたんふとう
～つるぎ号・オートバイ競走・幻の万博・豊洲石炭埠頭～

今回、『絵葉書で見る江東百景－臨海地の記憶』（令和2年3月発行）に掲載しました「つるぎ号」初飛行（大正5年／古石場）、オートバイ競走大会（大正11年／塩浜）、幻の万博（昭和15年／豊洲・東雲・有明ほか）、豊洲石炭埠頭（昭和25年／豊洲）の4枚の絵葉書をご紹介します。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の会場や大型商業施設のオープンなど、現在も脚光を浴びる江東区の臨海地ですが、広大な土地があったことから、今では想像できないような土地利用や出来事（計画を含む）がありました。今回展示しました絵葉書から、臨海地の多様な歴史の一端を窺い知ることができます。





江東区教育委員会

(日一月七地立埋崎洲於) 行飛女處號ぎるつ機行飛新

絵葉書①「新飛行機つるぎ号処女飛行」

撮影地：第3号埋立地（現古石場3丁目1番）

発行元：不明

備考：大正5年（1916）7月1日に実施された「つるぎ号」
（モーリスファルマン型複葉機）の試験飛行の様



江東区教育委員会

那刹の点勝決會大走競イバトーオ

絵葉書②「オートバイ競走大会 決勝点の刹那^{せつな}」

撮影地：「洲崎埋立飛行場」（現塩浜2丁目西部）

発行元：不明

備考：大正11年（1922）11月5日に開催された「全国オートバイ競走大会」
（主催：東京モーターサイクル協会）におけるゴールの瞬間



絵葉書③「紀元二千六百年記念

日本万国博覧會會場」

作画：よしだはつぶろう吉田初三郎

発行元：きげん紀元二千六百年記念にほんばんこくはくらんかいじむきょく日本万国博覧會事務局（東京朝日新聞社）

備考：昭和15年（1940）3月15日～8月31日開催予定だった万博の会場

ちょうかんず鳥瞰図。会場の範囲は現在のとよす豊洲1～5丁目、しのめ東雲1丁目の一部、

ありあけ有明1～3丁目の一部、みなとくだいば港区台場1丁目10番（だいさん第三台場）、ちゅうおうくはるみ中央区晴海

1～5丁目

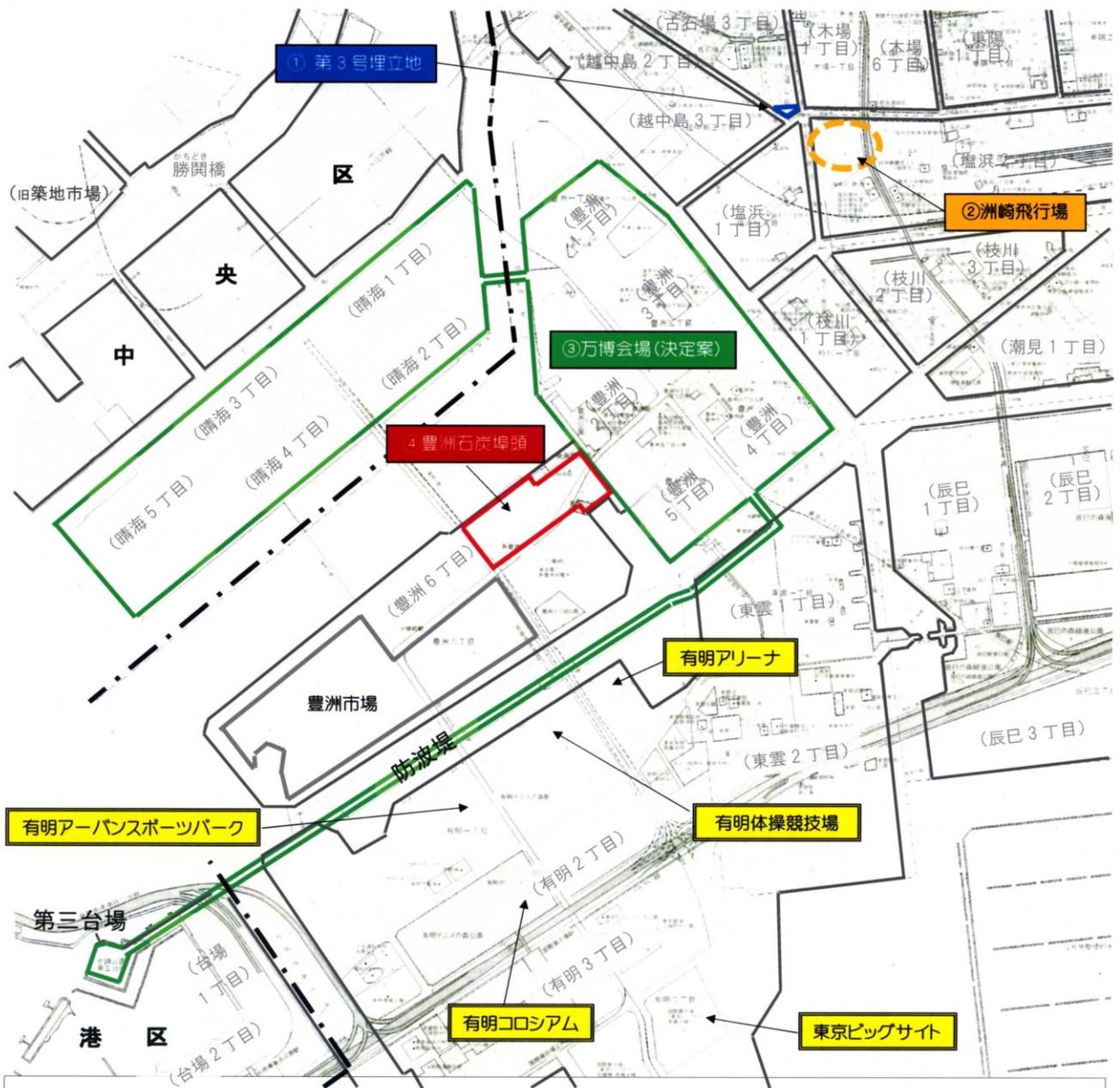


絵葉書④ 「^{とうきょうこう} (東京港) ^{とよすせきたん} 豊洲石炭^{とう}ふ頭
^{せきたん あつかいりょうねんかん} (石炭扱量年間^{まねとん}100万屯)」

撮影地：現豊洲6丁目1・4番あたり

発行元：東京都？

備考：石炭埠頭は昭和25年（1950）10月に第1期工事が竣工し、
翌月より操業開始

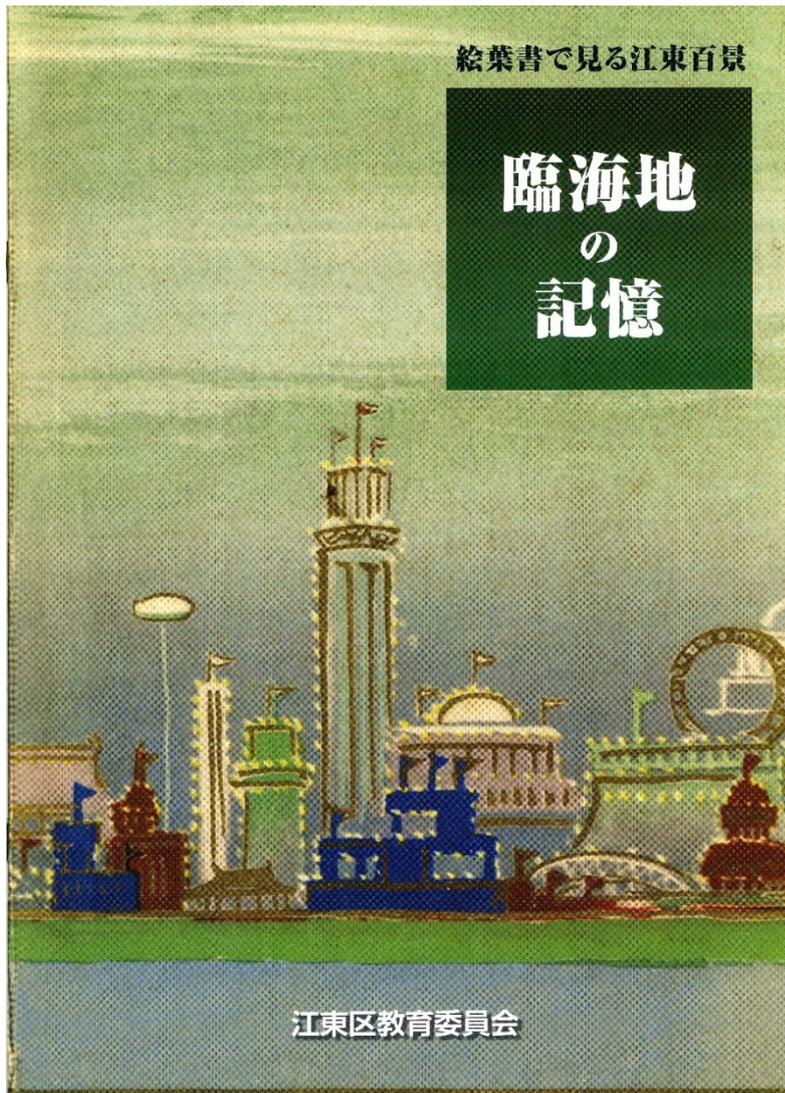


凡例

- | | | | |
|---|---------------|---|------------------------------|
|  | ①「第3号埋立地」の範囲 |  | 東京 2020 オリンピック
・パラリンピック会場 |
|  | ②「洲崎飛行場」の範囲 |  | 区境 |
|  | ③万博会場(決定案)の範囲 |  | 住居表示 |
|  | ④豊洲石炭埠頭の範囲 | | |

展示絵葉書関連の位置図

関連図書のご案内



今回展示した絵葉書は、『絵葉書で見る江東百景—臨海地の記憶』（令和2年3月発行／500円）に掲載されています。

同書は下記の場所で頒布（販売）のほか、区内の図書館で閲覧（貸出）できます。

また、購入者様のご負担（送料等）で郵便でもお買い求めできます。電話にて当文化財係までお問い合わせください。

【頒布場所】 江東区地域振興部文化観光課文化財係

（江東区役所 4階-32番窓口 電話 03-3647-9819）

こうとう情報ステーション（同区役所 2階）

深川東京モダン館（江東区門前仲町 1-19-15）

深川江戸資料館（江東区白河 1-3-28）

芭蕉記念館（江東区常盤 1-6-3）

中川船番所資料館（江東区大島 9-1-15）